



梅雨空のはっきりしない天候が続いています。気温の差も激しいのでご家庭でも健康には十分気をつけていただきたいと思います。幼稚園でもお天気の日、できるだけ戸外で遊べるようにして体調を整えて健康には特に留意して保育していきます。

《お知らせ》

◆夏休みのたより・夏休みの絵本(年長・中・少組のみ)◆
夏季保育の詳細及び夏休みの過ごしかたのおたより及び夏休みの絵本(年長・中・少組のみ)は、終業式の日にお渡しします。

◆プール遊び◆

7月、8月のプールの予定日は、予定表のとおりです。その他の詳細については、別紙の「体育プール・水遊び服装について」(令5-85号)をご覧ください。

◆たなばたまつり音楽会◆

7月7日(金)にたなばたまつり音楽会を開催します。詳細は「たなばたまつり音楽会 開催のお知らせ」(令5-109号)をご覧ください。当日は、園指定のブラウス着用をお願いします。



◆年長組「あさがお」持ち帰りについて◆

年長組は、子どもたちが栽培観察している「あさがお」を持ち帰ります。7月19日(水)～27日(木)の間に、ご都合に合わせてお持ち帰り頂き、引き続きご家庭で夏の花をお楽しみください。各自スーパー等のビニール袋をご用意ください。

◆ボディペインティング・フィンガーペインティング・みたままつりについて◆
詳細については後日配布のたよりをご覧ください。

◆年長組お泊り保育について◆

今年度は、4年ぶりにお泊り保育を通常通り行うことになりました。

布施奉仕の保育

7月の保育のねらいは『布施奉仕一だれにも親切にしよう』です。奉仕については、奉仕活動などと言われるように、自ら進んで社会等に尽くしていくことを指しますが、布施とはどんなことでしょうか。今月は、このことについて一緒に考えてみたいと思います。布施というと金品を施すのみにとられがちですが、もっと深い意味があります。布施は、財力や学力がなくても、優しくすることでも立派に布施をしたこととなります。これを「無財の七施」といい無財とは金銭等では算定できない尊い価値のことをいいます。七施とは下記のとおりです。

眼 施…やさしい眼(好眼)をもって接する。

和顔施…やさしい顔、ほほえみで接する。

語辞施…柔軟なことばで接し、粗悪なことばを与えない。
あたたかいことば。

身 施…身体や動作をもって人に尽くす。

心 施…なごやかな善心で人と接する。思いやり・明るい心

床座施…座席や布団などの敷物をゆずる・ゆずりあい。

房舎施…住む場・心にゆとりを与える。

このことは、その心さえあるなら、どこでも、いつでもいくらでも周囲を豊かにできるでしょう。決して見返りや期待を求めないことが布施です。どちらかといえば、与えるというよりむしろお返しをすることを考えてください。赤ちゃんを育てる時、見返りなんてとめませんよね。

水難事故防止



夏の出水時期を迎え、河川や水路では子どもの水遊びが多くなってきます。水遊びは幼児期にたいへん興味を持つということから、その事故も絶えません。このほとんどの原因は家族が目をはなしたすきによるものです。どうかご家庭でもひとりで行ったり、危険なところで遊ばないよう約束をさせてください。

